



## 2021年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年5月11日  
東

上場会社名 株式会社SUBARU 上場取引所  
 コード番号 7270 URL <https://www.subaru.co.jp/ir/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 知美  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR部長 (氏名) 永江 靖志 (TEL) 03-6447-8825  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月23日 配当支払開始予定日 2021年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		当期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	2,830,210	△15.4	102,468	△51.3	113,954	△45.1	77,320	△49.3	76,510	△49.9	109,096	△22.4
2020年3月期	3,344,109	6.0	210,319	15.7	207,656	11.6	152,591	8.4	152,587	7.9	140,556	△10.6

  

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後1株当たり 当期利益	親会社所有者 帰属持分当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	99.77	—	4.4	3.4	3.6
2020年3月期	198.99	—	9.0	6.4	6.3

(参考) 持分法による投資損益 2021年3月期 △120百万円 2020年3月期 △223百万円

## (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	3,411,712	1,786,383	1,777,735	52.1	2,318.17
2020年3月期	3,293,908	1,720,123	1,712,881	52.0	2,233.76

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	289,376	△272,174	13,966	907,326
2020年3月期	210,134	△25,844	△15,818	858,966

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	72.00	—	28.00	100.00	76,722	50.3	4.5
2021年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00	42,967	56.1	2.5
2022年3月期(予想)	—	28.00	—	28.00	56.00	—	—	—

## 3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,300,000	16.6	200,000	95.2	203,000	78.1	140,000	83.0	182.56

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	769,175,873 株	2020年3月期	769,175,873 株
② 期末自己株式数	2021年3月期	2,305,130 株	2020年3月期	2,360,368 株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	766,855,891 株	2020年3月期	766,799,185 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	1,580,950	△21.4	△52,381	—	△49,835	—	△38,658	—
2020年3月期	2,011,205	4.2	47,924	△40.0	41,454	△49.8	31,919	△53.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	△50.38		—					
2020年3月期	41.60		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	2,230,260	957,236	42.9	1,247.59
2020年3月期	2,156,095	1,032,507	47.9	1,345.78

(参考) 自己資本 2021年3月期 957,236百万円 2020年3月期 1,032,507百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結財政状態計算書 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結持分変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報) .....	13
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. 個別財務諸表 .....	15
(1) 貸借対照表 .....	15
(2) 損益計算書 .....	17
(3) 株主資本等変動計算書 .....	18

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当期の世界経済は新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響によって厳しい状況が続きました。経済活動の段階的な再開とともに一部では持ち直しの動きがみられるものの、自動車業界では第4四半期以降の世界的な半導体の供給不足などにより、依然として先行きの見通せない不透明な状況が続いています。

このような環境のなか、当社グループではお客様やお取引先様、従業員の健康と安全を第一に新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止にグループ一丸となって取り組むとともに、中期経営ビジョン「STEP」を推進してまいりました。最重要テーマの一つである「組織風土改革」では、「意識を変え、行動を変え、会社を変える」を行動指針として掲げ、コロナ禍による働き方改革などの環境変化を従業員一人ひとりの意識変革につなげています。また、ブランドの根幹である信頼をより強固にするための「品質改革」では、品質最優先の意識の徹底と体制強化を土台として、開発・生産の各段階においてプロセスの変更や新たな仕組みの構築などの取り組みを進めています。「SUBARUづくりの刷新」では、安心と愉しさを支える安心・安全性能のさらなる進化や環境対応などへの取り組みを進め、昨年の秋に発売した新型「レヴォーグ」に安全機能をさらに高度化した新世代の「アイサイトX」を搭載しました。

当連結会計年度の連結決算は、重点市場である北米の販売を中心に第2四半期以降は新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向となり、第3四半期には前年を上回る水準で推移しましたが、第4四半期には半導体の供給不足により生産が減少しました。この結果、自動車売上台数の減少により売上収益は2兆8,302億円と前期に比べ5,139億円(15.4%)の減収となりました。

利益面につきましては、販管費の圧縮や保証修理費の減少により諸経費などが減少したものの、自動車売上台数の減少により、営業利益は1,025億円と前期に比べ1,079億円(51.3%)の減益、税引前利益は1,140億円と前期に比べ937億円(45.1%)の減益、親会社の所有者に帰属する当期利益は765億円と前期に比べ761億円(49.9%)の減益となりました。

(単位 金額：百万円、比率：%)

	売上収益	営業利益 (利益率)	税引前利益 (利益率)	親会社の所有者 に帰属する 当期利益 (利益率)	為替レート
2021年3月期	2,830,210	102,468 (3.6)	113,954 (4.0)	76,510 (2.7)	106円/米ドル 123円/ユーロ
2020年3月期	3,344,109	210,319 (6.3)	207,656 (6.2)	152,587 (4.6)	109円/米ドル 121円/ユーロ
増減	△513,899	△107,851	△93,702	△76,077	
増減率	△15.4	△51.3	△45.1	△49.9	

当連結会計年度のセグメントの状況は次のとおりであります。

(単位 金額：百万円、比率：%)

	売上収益				セグメント利益			
	2020年3月期	2021年3月期	増減	増減率	2020年3月期	2021年3月期	増減	増減率
自動車	3,193,949	2,737,503	△456,446	△14.3	200,263	109,067	△91,196	△45.5
航空宇宙	142,141	87,693	△54,448	△38.3	5,065	△9,811	△14,876	—
その他	8,019	5,014	△3,005	△37.5	3,577	3,070	△507	△14.2
調整額	—	—	—	—	1,414	142	△1,272	△90.0
合計	3,344,109	2,830,210	△513,899	△15.4	210,319	102,468	△107,851	△51.3

(注) 1. 売上収益は、外部顧客への売上収益であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

## (自動車事業)

重点市場である米国の自動車全体需要は、約1,500万台と前期を10%弱下回りました。また、国内の自動車全体需要は、約470万台と前期を8%弱下回る結果となりました。このような事業環境のなか、第1四半期に受けた新型コロナウイルス感染症の拡大による影響は大きいものの、海外では重点市場である北米で「クロストレック（日本名：SUBARU XV）」などを中心に小売販売は堅調に推移しております。また、国内においては「2020-2021日本カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞した新型「レヴォーグ」が販売に寄与しました。

以上の結果、売上台数につきましては、海外は75.8万台と前期比15.0万台（16.5%）の減少、国内は10.2万台と前期比2.4万台（19.1%）の減少、海外と国内の合計は86.0万台と前期比17.4万台（16.8%）の減少となりました。売上収益は2兆7,375億円と前期に比べ4,564億円（14.3%）の減収となりました。また、セグメント利益は1,091億円と前期に比べ912億円（45.5%）の減益となりました。

## 当連結会計年度の連結売上台数

(単位 台数：万台、比率：%)

	2020年3月期	2021年3月期	増減	増減率
<b>国内合計</b>	12.6	10.2	△2.4	△19.1
登録車	10.2	8.2	△2.0	△19.7
軽自動車	2.4	2.0	△0.4	△16.7
<b>海外合計</b>	90.8	75.8	△15.0	△16.5
北米	76.2	66.1	△10.1	△13.2
欧州・ロシア	4.6	1.8	△2.7	△60.0
豪州	4.3	3.1	△1.2	△27.3
中国	2.1	2.4	0.4	18.7
その他地域	3.7	2.3	△1.4	△37.5
<b>総合計</b>	103.4	86.0	△17.4	△16.8

## (航空宇宙事業)

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受け、「ボーイング787」及び「ボーイング777」などの引き渡しが減少したため、売上収益は877億円と前期に比べ544億円（38.3%）の減収となりました。また、セグメント損失は98億円と前期に比べ149億円の減益となりました。

## (その他事業)

売上収益は50億円と前期に比べ30億円（37.5%）の減収となりました。また、セグメント利益は31億円と前期に比べ5億円（14.2%）の減益となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産は3兆4,117億円と前期末に比べ1,178億円増加しました。

主な要因は、非流動資産の「その他の金融資産」の取得などにより817億円、「現金及び現金同等物」が484億円、それぞれ増加したものの、「棚卸資産」が自動車販売の回復がある一方で半導体供給不足による生産調整をしたため409億円減少したことなどです。

負債につきましては、1兆6,253億円と前期末に比べ515億円増加しました。

主な要因は、流動負債及び非流動負債の「資金調達に係る債務」が社債発行や長期借入金などで947億円増加したものの、「営業債務及びその他の債務」が半導体の供給不足に起因した生産調整によって684億円減少したことなどです。

資本につきましては、1兆7,864億円と前期末に比べ663億円増加しました。

主な要因は、「利益剰余金」が381億円、「その他の資本の構成要素」が為替換算の影響などにより266億円、それぞれ増加したことなどです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は9,073億円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は2,894億円（前期は2,101億円の増加）となりました。主な要因は減価償却費及び償却費2,063億円、営業債務及びその他の債務の減少620億円、棚卸資産の減少396億円などです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は2,722億円（前期は258億円の減少）となりました。主な要因はその他の金融資産の取得による支出3,287億円、有形固定資産の取得による支出1,247億円、その他の金融資産の売却または回収による収入2,475億円などです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の増加は140億円（前期は158億円の減少）となりました。主な要因は長期借入れによる収入655億円、親会社の所有者への配当金の支払429億円などです。

## (4) 今後の見通し

（2022年3月期の連結業績予想について）

2022年3月期の連結業績予想については、今期も半導体供給に関するリスクはあるものの、自動車売上台数の増加などを織り込むことにより、売上収益は3兆3,000億円、営業利益は2,000億円、税引前利益は2,030億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は1,400億円を見通しております。

なお、通期の連結業績予想の前提となる為替レートは、1米ドル108円（前年実績106円）、1ユーロ128円（前年実績123円）としております。

（単位 金額：百万円、比率：%）

	売上収益	営業利益 (利益率)	税引前利益 (利益率)	親会社の所有者 に帰属する 当期利益 (利益率)	為替レート
2022年3月期（予想）	3,300,000	200,000 (6.1)	203,000 (6.2)	140,000 (4.2)	108円/米ドル 128円/ユーロ
2021年3月期	2,830,210	102,468 (3.6)	113,954 (4.0)	76,510 (2.7)	106円/米ドル 123円/ユーロ
増減	469,790	97,532	89,046	63,490	
増減率	16.6	95.2	78.1	83.0	

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの連結財務諸表は、2020年3月期第1四半期より、従来の日本基準に替えて、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	858,966	907,326
営業債権及びその他の債権	364,839	341,907
棚卸資産	459,940	419,053
未収法人所得税	15,648	19,820
その他の金融資産	204,373	228,279
その他の流動資産	74,748	66,378
小計	1,978,514	1,982,763
売却目的で保有する資産	251	69
流動資産合計	1,978,765	1,982,832
非流動資産		
有形固定資産	820,491	839,648
無形資産及びのれん	209,775	216,652
投資不動産	23,986	24,282
持分法で会計処理されている投資	9,831	10,177
その他の金融資産	19,730	101,389
その他の非流動資産	112,843	127,826
繰延税金資産	118,487	108,906
非流動資産合計	1,315,143	1,428,880
資産合計	3,293,908	3,411,712

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	336,223	267,824
資金調達に係る債務	12,173	26,334
その他の金融負債	44,126	61,282
未払法人所得税	2,642	2,908
引当金	261,312	194,497
その他の流動負債	326,820	322,295
流動負債合計	983,296	875,140
非流動負債		
資金調達に係る債務	227,037	307,549
その他の金融負債	67,855	78,528
従業員給付	56,525	55,817
引当金	47,509	89,954
その他の非流動負債	179,849	210,491
繰延税金負債	11,714	7,850
非流動負債合計	590,489	750,189
負債合計	1,573,785	1,625,329
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	153,795	153,795
資本剰余金	160,178	160,178
自己株式	△6,722	△6,524
利益剰余金	1,397,239	1,435,291
その他の資本の構成要素	8,391	34,995
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,712,881	1,777,735
非支配持分	7,242	8,648
資本合計	1,720,123	1,786,383
負債及び資本合計	3,293,908	3,411,712

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上収益	3,344,109	2,830,210
売上原価	△2,728,605	△2,337,614
売上総利益	615,504	492,596
販売費及び一般管理費	△308,227	△279,867
研究開発費	△92,460	△104,157
その他の収益	7,751	5,073
その他の費用	△12,026	△11,057
持分法による投資損益	△223	△120
営業利益	210,319	102,468
金融収益	15,844	21,003
金融費用	△18,507	△9,517
税引前利益	207,656	113,954
法人所得税費用	△55,065	△36,634
当期利益	152,591	77,320
当期利益の帰属		
親会社の所有者	152,587	76,510
非支配持分	4	810
当期利益	152,591	77,320
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	198.99	99.77

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期利益	152,591	77,320
その他の包括利益(税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△475	4,467
その他の包括利益を通じて測定する ものとして指定した資本性金融商品の 公正価値の純変動額	△763	6,527
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の為替換算差額	△12,581	20,031
持分法適用会社のその他の包括利益 に対する持分	△182	6
その他の包括利益を通じて測定する 負債性金融商品の公正価値の純変動額	1,966	745
その他の包括利益(税引後)合計	△12,035	31,776
当期包括利益	140,556	109,096
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	140,965	107,690
非支配持分	△409	1,406
当期包括利益	140,556	109,096

## (3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
期首残高	153,795	160,192	△6,910	1,350,639	24,532	1,682,248	7,651	1,689,899
包括利益								
当期利益	—	—	—	152,587	—	152,587	4	152,591
その他の包括 利益(税引後)	—	—	—	—	△11,622	△11,622	△413	△12,035
当期包括 利益合計	—	—	—	152,587	△11,622	140,965	△409	140,556
利益剰余金への振替	—	—	—	4,519	△4,519	—	—	—
所有者との取引等								
剰余金の配当	—	—	—	△110,475	—	△110,475	—	△110,475
自己株式の取得	—	—	△7	—	—	△7	—	△7
自己株式の処分	—	△45	195	—	—	150	—	150
利益剰余金から資本 剰余金への振替	—	31	—	△31	—	—	—	—
所有者との 取引等合計	—	△14	188	△110,506	—	△110,332	—	△110,332
期末残高	153,795	160,178	△6,722	1,397,239	8,391	1,712,881	7,242	1,720,123

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
期首残高	153,795	160,178	△6,722	1,397,239	8,391	1,712,881	7,242	1,720,123
包括利益								
当期利益	—	—	—	76,510	—	76,510	810	77,320
その他の包括 利益(税引後)	—	—	—	—	31,180	31,180	596	31,776
当期包括 利益合計	—	—	—	76,510	31,180	107,690	1,406	109,096
利益剰余金への振替	—	—	—	4,576	△4,576	—	—	—
所有者との取引等								
剰余金の配当	—	—	—	△42,966	—	△42,966	—	△42,966
自己株式の取得	—	—	△14	—	—	△14	—	△14
自己株式の処分	—	△68	212	—	—	144	—	144
利益剰余金から資本 剰余金への振替	—	68	—	△68	—	—	—	—
所有者との 取引等合計	—	—	198	△43,034	—	△42,836	—	△42,836
期末残高	153,795	160,178	△6,524	1,435,291	34,995	1,777,735	8,648	1,786,383

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	207,656	113,954
減価償却費及び償却費	192,742	206,317
持分法による投資損益(△は益)	223	120
金融収益	△15,844	△21,003
金融費用	18,507	9,517
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△23,916	24,459
棚卸資産の増減額(△は増加)	△70,173	39,564
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△67,939	△62,046
引当金及び従業員給付に係る負債の 増減額(△は減少)	△23,832	△22,404
その他	27,900	35,553
小計	245,324	324,031
利息の受取額	12,838	4,229
配当金の受取額	1,258	896
利息の支払額	△1,800	△2,013
法人所得税の支払額	△47,486	△37,767
営業活動によるキャッシュ・フロー	210,134	289,376
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	127,404	3,039
有形固定資産の取得による支出	△131,690	△124,725
有形固定資産の売却による収入	5,387	568
無形資産の取得及び内部開発に関わる支 出	△82,379	△67,798
その他の金融資産の取得による支出	△259,956	△328,675
その他の金融資産の売却または回収に よる収入	319,652	247,496
その他	△4,262	△2,079
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,844	△272,174
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,400	△540
長期借入金の返済による支出	△7,592	△7,421
長期借入れによる収入	106,000	65,500
社債の発行による収入	40,000	40,000
リース負債の返済による支出	△41,230	△40,425
親会社の所有者への配当金の支払額	△110,375	△42,947
その他	△221	△201
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,818	13,966
現金及び現金同等物の為替変動の影響額	△11,834	17,192
現金及び現金同等物の増加額	156,638	48,360
現金及び現金同等物の期首残高	702,328	858,966
現金及び現金同等物の期末残高	858,966	907,326

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

セグメントごとの売上収益、利益または損失、その他の重要な項目の金額に関する情報

前連結会計年度及び当連結会計年度における当社及び連結子会社の事業の種類別セグメント情報は、以下のとおりです。

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	(単位:百万円)					
	自動車	航空宇宙	計	その他	消去 又は全社	連結損益 計算書
売上収益						
(1) 外部顧客	3,193,949	142,141	3,336,090	8,019	—	3,344,109
(2) セグメント間	2,985	—	2,985	27,461	△30,446	—
計	3,196,934	142,141	3,339,075	35,480	△30,446	3,344,109
持分法による投資損益	329	—	329	△552	—	△223
営業利益	200,263	5,065	205,328	3,577	1,414	210,319
金融収益						15,844
金融費用						△18,507
税引前利益						207,656

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	(単位:百万円)					
	自動車	航空宇宙	計	その他	消去 又は全社	連結損益 計算書
売上収益						
(1) 外部顧客	2,737,503	87,693	2,825,196	5,014	—	2,830,210
(2) セグメント間	2,277	3	2,280	29,497	△31,777	—
計	2,739,780	87,696	2,827,476	34,511	△31,777	2,830,210
持分法による投資損益	329	—	329	△449	—	△120
営業利益(△損失)	109,067	△9,811	99,256	3,070	142	102,468
金融収益						21,003
金融費用						△9,517
税引前利益						113,954

(注) 各セグメントの営業利益(△損失)の算出方法は、連結損益計算書における営業利益(△損失)の算出方法と一致しており、金融収益、金融費用、法人所得税費用を含んでいません。また、各セグメントに直接賦課できない営業費用は、最も合理的な配賦基準に基づいて、各セグメントに配賦しています。

## (1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)は、以下の情報に基づいて算定しています。なお、前連結会計年度及び当連結会計年度において、潜在的に希薄化効果のある株式はありません。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	152,587	76,510
基本的加重平均普通株式数(千株)	766,799	766,856
基本的1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)	198.99	99.77

## (重要な後発事象)

半導体を使用する部品の一部について、取引先からの供給に支障が生じたことなどにより、群馬製作所(矢島工場)の操業を2021年4月10日から4月27日の間、一部停止しました。また、2021年4月27日は、群馬製作所(本工場、矢島工場)で一部の機器のメンテナンスを行ったため、操業を停止しました。

群馬製作所(本工場、矢島工場)は2021年4月28日から2021年5月9日まで長期連休であったため、2021年5月10日以降は操業を再開しております。

米国製造拠点であるスバル オブ インディアナ オートモーティブ インクにおいても半導体を使用する部品の一部について、取引先からの供給に支障が生じたため、2021年4月19日から4月30日の間、操業を停止しました。2021年5月3日以降は操業を再開しております。

今後も半導体及び一部の部品の供給不足は続くと見込まれ、操業停止や稼働調整を通じて、翌期以降の当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に重要な影響を与える可能性があります。

現時点では影響額の合理的な算定は困難です。

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	769,644	802,432
売掛金	254,960	202,168
商品及び製品	52,661	52,158
仕掛品	68,539	52,853
原材料及び貯蔵品	26,494	39,426
前渡金	22,013	35,086
前払費用	6,745	4,758
関係会社短期貸付金	65,799	63,880
1年内回収予定の関係会社長期貸付金	21,800	19,000
預け金	29,897	27,114
未収入金	51,593	47,122
その他	33,267	24,397
貸倒引当金	△11	△3
流動資産合計	1,403,401	1,370,391
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	91,214	96,798
構築物(純額)	14,243	17,574
機械及び装置(純額)	111,784	117,466
車両運搬具(純額)	2,969	3,064
工具、器具及び備品(純額)	8,438	10,582
土地	81,174	81,078
建設仮勘定	28,534	23,631
その他(純額)	2,318	2,803
有形固定資産合計	340,674	352,996
無形固定資産		
ソフトウェア	24,429	27,840
その他	14,814	19,267
無形固定資産合計	39,243	47,107
投資その他の資産		
投資有価証券	2,503	2,296
関係会社株式	150,735	228,020
関係会社出資金	4,375	4,424
長期貸付金	403	303
関係会社長期貸付金	73,160	73,893
破産更生債権等	0	0
前払年金費用	10,241	9,091
繰延税金資産	107,871	116,017
その他	23,949	25,991
貸倒引当金	△460	△269
投資その他の資産合計	372,777	459,766
固定資産合計	752,694	859,869
資産合計	2,156,095	2,230,260

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	164	311
買掛金	207,298	170,288
電子記録債務	32,330	20,643
1年内返済予定の長期借入金	6,000	24,150
リース債務	1,132	1,408
未払金	16,933	18,302
未払費用	50,483	44,628
前受金	32,979	30,635
預り金	262,497	393,242
賞与引当金	15,077	14,508
製品保証引当金	225,967	147,845
自動車環境規制関連引当金	150	1,224
工事損失引当金	3,112	7,033
その他	2,700	8,494
流動負債合計	856,822	882,711
固定負債		
社債	40,000	80,000
長期借入金	185,200	226,550
リース債務	1,496	1,767
製品保証引当金	36,526	77,616
自動車環境規制関連引当金	1,111	2,602
退職給付引当金	301	346
資産除去債務	16	16
その他	2,116	1,416
固定負債合計	266,766	390,313
負債合計	1,123,588	1,273,024
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	153,795	153,795
資本剰余金		
資本準備金	160,071	160,071
資本剰余金合計	160,071	160,071
利益剰余金		
利益準備金	7,901	7,901
その他利益剰余金		
土地圧縮積立金	1,341	1,341
別途積立金	35,335	35,335
繰越利益剰余金	680,800	599,108
利益剰余金合計	725,377	643,685
自己株式	△6,722	△6,524
株主資本合計	1,032,521	951,027
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△14	6,209
評価・換算差額等合計	△14	6,209
純資産合計	1,032,507	957,236
負債純資産合計	2,156,095	2,230,260

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	2,011,205	1,580,950
売上原価	1,730,592	1,432,225
売上総利益	280,613	148,725
販売費及び一般管理費	232,689	201,106
営業利益又は営業損失(△)	47,924	△52,381
営業外収益		
受取利息	9,340	1,286
有価証券利息	18	—
受取配当金	3,198	3,114
為替差益	—	5,987
不動産賃貸料	2,935	2,982
デリバティブ評価益	919	—
操業停止関連費用精算益	2,534	—
その他	2,740	2,649
営業外収益合計	21,684	16,018
営業外費用		
支払利息	5,438	739
減価償却費	1,295	1,381
為替差損	15,834	—
デリバティブ評価損	—	6,748
その他	5,587	4,604
営業外費用合計	28,154	13,472
経常利益又は経常損失(△)	41,454	△49,835
特別利益		
固定資産売却益	1,554	190
投資有価証券売却益	200	133
関係会社株式売却益	2,170	—
貸倒引当金戻入額	—	189
その他	876	77
特別利益合計	4,800	589
特別損失		
固定資産除売却損	3,992	3,572
投資有価証券評価損	905	—
その他	120	19
特別損失合計	5,017	3,591
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	41,237	△52,837
法人税、住民税及び事業税	5,588	△3,301
法人税等調整額	3,730	△10,878
法人税等合計	9,318	△14,179
当期純利益又は当期純損失(△)	31,919	△38,658

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					土地圧縮 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	153,795	160,071	14	160,085	7,901	990	35,335	759,738	803,964
当期変動額									
土地圧縮積立金の積立	—	—	—	—	—	351	—	△351	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	△110,475	△110,475
当期純利益	—	—	—	—	—	—	—	31,919	31,919
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	△45	△45	—	—	—	—	—
利益剰余金から資本 剰余金への振替	—	—	31	31	—	—	—	△31	△31
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	△14	△14	—	351	—	△78,938	△78,587
当期末残高	153,795	160,071	—	160,071	7,901	1,341	35,335	680,800	725,377

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△6,910	1,110,934	△125	△125	1,110,809
当期変動額					
土地圧縮積立金の積立	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	△110,475	—	—	△110,475
当期純利益	—	31,919	—	—	31,919
自己株式の取得	△7	△7	—	—	△7
自己株式の処分	195	150	—	—	150
利益剰余金から資本 剰余金への振替	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	—	—	111	111	111
当期変動額合計	188	△78,413	111	111	△78,302
当期末残高	△6,722	1,032,521	△14	△14	1,032,507

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					土地圧縮 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	153,795	160,071	—	160,071	7,901	1,341	35,335	680,800	725,377
当期変動額									
土地圧縮積立金の積立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	△42,966	△42,966
当期純損失	—	—	—	—	—	—	—	△38,658	△38,658
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	△68	△68	—	—	—	—	—
利益剰余金から資本剰余金への振替	—	—	68	68	—	—	—	△68	△68
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	—	△81,692	△81,692
当期末残高	153,795	160,071	—	160,071	7,901	1,341	35,335	599,108	643,685

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△6,722	1,032,521	△14	△14	1,032,507
当期変動額					
土地圧縮積立金の積立	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	△42,966	—	—	△42,966
当期純損失	—	△38,658	—	—	△38,658
自己株式の取得	△14	△14	—	—	△14
自己株式の処分	212	144	—	—	144
利益剰余金から資本剰余金への振替	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	6,223	6,223	6,223
当期変動額合計	198	△81,494	6,223	6,223	△75,271
当期末残高	△6,524	951,027	6,209	6,209	957,236

2021年5月11日

## 2021年3月期 通期連結業績の概要

### <2021年3月期 通期業績:連結売上収益>

全世界販売台数は、第2四半期以降、重点市場の北米を中心に販売が回復傾向となり、第3四半期は前年を上回る水準で推移したものの、第4四半期は主に半導体供給課題の影響を受け、通期として前年同期比16.8%減の860千台となりました。

海外販売台数は同16.5%減の758千台、国内販売台数は同19.1%減の102千台となりました。

連結売上収益は、同15.4%減の2兆8,302億円となりました。

なお、全世界生産台数は、新型コロナウイルス感染症拡大や半導体供給課題等の影響を受け、同21.4%減の810千台となりました。

海外生産台数は同22.4%減の285千台、国内生産台数は同20.9%減の525千台となりました。

### <2021年3月期 通期業績:連結損益>

連結損益については、前年同期に比べ販売管理費の圧縮や保証修理費の減少により諸経費等が減少したものの、販売台数の減少により、営業利益は前年同期比1,079億円減少となる1,025億円、税引前利益は同937億円減少となる1,140億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は同761億円減少となる765億円となりました。

### <2022年3月期 通期連結業績見通し>

全世界販売台数は、主力の北米市場を中心に回復を見込み、1,000千台を計画します。

連結業績は、今期も半導体供給に関するリスクはあるものの、販売台数の増加などを織り込み、売上収益は3兆3,000億円、営業利益は2,000億円、税引前利益は2,030億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は1,400億円を計画します。

なお、通期連結業績見通しの前提となる為替レートは¥108/US\$、¥128/EUROです。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。



< 2021年3月期 通期連結決算 参考資料 >

金額：億円、台数：千台、比率：%

	前期実績 2020年3月期 (2019. 4. 1-2020. 3. 31)	当期実績 2021年3月期 (2020. 4. 1 — 2021. 3. 31)		次期予想 2022年3月期 (2021. 4. 1 — 2022. 3. 31)			
			増減	増減率		増減	増減率
売上収益	33,441	28,302	-5,139	-15.4	33,000	4,698	16.6
日本	5,727	4,983	-743	-13.0	-	-	-
海外	27,714	23,319	-4,396	-15.9	-	-	-
営業利益	2,103	1,025	-1,079	-51.3	2,000	975	95.2
利益率	6.3	3.6			6.1		
税引前利益	2,077	1,140	-937	-45.1	2,030	890	78.1
利益率	6.2	4.0			6.2		
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,526	765	-761	-49.9	1,400	635	83.0
利益率	4.6	2.7			4.2		
営業利益増減要因		諸経費等	713		売上構成差等	1,500	
		売上構成差等	-1,284		為替レート差	200	
		為替レート差	-204		原材料・市況等	-600	
		原価低減等	-171		諸経費、原価低減等	-355	
		研究開発費	-117		研究開発費	-70	
		その他	-16		改善努力	300	
為替レート	109円/US\$ 121円/EURO	106円/US\$ 123円/EURO			108円/US\$ 128円/EURO		
設備投資	1,260			862		1,000	
減価償却費	961			950		1,000	
研究開発支出*	1,187			1,016		1,200	
有利子負債残高	2,392			3,339		-	
業績評価			・ 2期振りの減収 ・ 2期振りの各利益減益 ・ 2期振りの連結販売台数減			・ 2期振りの増収 ・ 2期振りの各利益増益 ・ 2期振りの連結販売台数増	
日本販売台数合計	126	102	-24	-19.1			
登録車	102	82	-20	-19.7			
軽自動車	24	20	-4	-16.7			
海外販売台数合計	908	758	-150	-16.5			
北米	762	661	-101	-13.2			
欧州	46	18	-27	-60.0			
中国	21	24	4	18.7			
その他	80	54	-26	-32.0			
連結販売台数総計	1,034	860	-174	-16.8	1,000	140	16.3
生産台数合計	1,031	810	-221	-21.4	1,030	220	27.2
日本	664	525	-139	-20.9			
米国	367	285	-82	-22.4			
売上収益 事業別	自動車	31,939	27,375	-4,564	-14.3		
航空宇宙	1,421	877	-544	-38.3			
その他	80	50	-30	-37.5			
営業利益 事業別	自動車	2,003	1,091	-912	-45.5		
航空宇宙	51	-98	-149	-			
その他	36	31	-5	-14.2			
消去・全社	14	1	-13	-90.0			

\* 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額。IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なる。

注1. 連結販売台数は、国内連結対象販社の小売、海外連結対象販売統括会社の卸売、非連結対象会社に対するSUBARUの出荷などの合計値。

注2. 日本生産台数にはトヨタ向け86の台数を含む。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる可能性があります。